

令和3年度 第1学年【学びの地図】

めざす子ども像

経験したことを順序に沿って表現できる子

国語 生活（2・3月）

小学校のことをしょうかいしよう

あたらしい いちねんせいをしょうたいしよう



経験したことに基づいて、紹介したいことを決め、話す事柄の順序を考えて話したり、絵、動作、劇化などの多様な方法により表現したりする。

国語（12月）

おもい出して かこう

自分の経験したことや、その時の気持ちを順序に沿って思い出して書くようにする。

国語（9月）

はなしたいな ききたいな

経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んで声の大きさを工夫して話したり、友達の話聞いて感想を述べたりする。

道徳（8月）



せかいのおはよう・こんにちは

ポートフォリオや写真などの資料をもとに絵や写真などを使って外国の言語の多様性に気づき、自分の好きなあいさつやその国について、友だちに分かりやすく伝え合う。

生活（7月）

がっこうにいるひととなかよくなろう / がっこうでみつけたことをつたえよう



学校探検で見つけたことのなかから、伝えたいことを選び、絵や文で表したり実物や動画を用意したりして、友だちと伝え合う。

国語（6月）

どうやって みを まもるのかな

挿絵と文章を手がかりに説明文の内容や順序について考え、文章の中の大事なことばや文を選び出す。
文章の中の好きな動物を選んで、友だちと感想を伝え合う。

国語（6月）

みんなに はなそう

身の回りで見つけたものをクイズにして伝えるために、必要な事柄を選び、聞き手を意識して相手に聞かせるように話したり、それを聞いて声に出して確かめたりする。

めざす子ども像

経験したことを順序に沿って表現できる子

生活科（10月）

せかいの あそび

「せかいの あそびを やってみよう」

4 質の高い教育を
みんなに



興味を持った国の特徴や、有名な物を資料から読み取る。そして、それを友だちにわかりやすく伝える。また、その国の遊びのルールを順序よく説明し合う。あそびの説明や国の紹介など、伝えたいことを考え、表現する。

生活科（10月）

みんなで つかう まちの しせつ

「みんなで つかう しせつの ことを 話し合おう」

11 住み続けられる
まちづくりを



たんけんで見つけたことの中から友だちに伝えたいことを選び、友だちに説明する。見つけたことや発見したことを話す事柄の順序を考えて伝える。

生活科（9月）

うごく うごく わたしのおもちゃ

「うごくおもちゃを つくろう」

4 質の高い教育を
みんなに



自分の作ったおもちゃと 友だちが作ったおもちゃを比べたり、工夫したことを教え合ったりして、思考錯誤しながら、自分たちのおもちゃがよりよいものになるよう考える。

国語（10月）

「あそび方をせつ明しよう」

どんなことをどんな順で書くと、読む人がわかりやすいか考え、あそび方を相手に分かりやすく説明する文章を書く。

国語（5月）

「こんなこと しているよ」

経験したことを分かりやすく伝えるために、簡単な構成、「はじめ」「中」「おわり」の組み立てで書く。

令和3年度 第3学年【学びの地図】

めざす子ども像

調べたことの内容を明確にして、表現できる子

国語・総合的な学習の時間（1・2月）

人をつつむ形—世界の家めぐり—

世界旅行に出かけよう



世界の土地、風土や気候から家や衣装、生活用品について調べたこと等を、身に付けた言葉の力を使って書きまとめ、友達と世界の家や衣装について交流する。

外国語活動（11月）

This is for you.

友達の好きな色等を聞いてメモに取り、それを基に作成したグリーティングカードを作成する。

社会・総合的な学習の時間（9・10月）

店ではたらく人びとの仕事

もっとみなみのまちについて知ろう



みなみのまちについて、インタビューしたことをメモに取ったり、書きまとめたりすることを通して、みなみのまちの情報を分かりやすく印象的に伝える。

図工（9月）

「小さな自分」のお気に入り

身近な場所を「小さな自分」のお気に入りの場所につくりかえて、お気に入りの場所のおすすめポイントをレポートにまとめて発表する。

社会（9～12月）

工場ではたらく人びとの仕事

店ではたらく人びとの仕事

なくそう、こわい火事

けいさつしょの仕事

わたしたちのまちのくらしや仕事の工夫について聞いたことをメモに取る。それをもとにレポートに書きまとめる。

国語・総合的な学習の時間（9月）

調べて書こう、わたしのレポート

もっと学校のことについて知ろう

スーパーマーケットのことをさらに詳しく知るために、インタビューしたり、資料から調べたりして、文章の構成を考えてレポートにまとめる。

国語（5月）

メモを取りながら話を聞こう

話の組み立て方を意識したメモの取り方について考えることを通して、情報を集める。

めざす子ども像

調べたことの中心を明確にして、表現できる子

総合的な学習（3月）

地雷ではなく花をください

地雷問題を知ることを通して、今世界で起きている平和的課題に対し、解決に向けて一人の地球人としてできることを考え、言語によらないことばで平和に対する思いを表現する。



国語（2月）

調べたことをほうこくしよう

アンケートの結果について、わかりやすく伝えるために、話の構成を考え、話し方を工夫して話す。

総合的な学習（11月）

好きじゃねん！大阪

自分たちの住むミナミの町の魅力について調べたり考えたりした学習をもとに、紹介文を作成する。完成した紹介文は、地域等に発信し、町の魅力を実感する。



社会（6～3月）

健康な暮らしをささえる

自然災害から命とくらしを守る

大阪府に伝わる祭りや行事と先人たち

特色ある地域のくらし

自分たちの生活する大阪府の産業、伝統文化などに携わる方々に対して、目的意識を明確にして、聞きたいことの中心を考えたり、必要なことを知るために質問したりして、聞き取りたいことを聞く。

国語（9月）

「ふるさとの食」を伝えよう

自分が考える良さとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、リーフレットに表現する。

国語（5月）

たしかめながら話を聞こう

目的意識を明確にして、聞きたいことの中心を考えたり必要なことを知るために質問したりして、聞き取りたいことを聞く。

国語（4月）

もしも、どうしたい

互いの考えに関心を持ち、共通点や相違点を整理して、自分の意見を相手に伝える。

めざす子ども像

自分の考えを明確にし、根拠をもとに、説得力のある表現ができる子

国語（2月）

資料を見て考えたことを話そう

「食品ロス」について、自分の考えが明確に伝わるように、話の構成を考え、資料と関係付けて話す。

総合的な学習（11月）

大阪大空襲について考えよう



「大阪大空襲」について、資料や聞き取りを通して調べ、互いに意見を交流し合って、平和の大切さについて自分の考えをもつ。また、焼け野原になったミナミの町の復興に携わった当時の人々の思いを知り、感じたことや考えたことを表現する。

社会（6～12月）

日本の国土と人々の暮らし

わたしたちの食生活を支える食料生産

工業生産とわたしたちの暮らし

様々な現状や課題について、統計資料などで調べ、分かったことをまとめたり、根拠や理由を挙げながら話し合ったりする。

国語（11月）

和の文化を受け継ぐ—和菓子をさぐる

文章と資料を結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりする。

目的に応じて資料を活用し、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。

総合的な学習（9月）

ストップ温暖化



集めた資料を活用し、まとめたり、引用したり図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。

国語（6・7月）

環境問題について報告しよう

集めた資料を活用し、引用したり図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。

国語（6月）

事実と考えを区別しよう

グラフから分かる事実を客観的に捉え、事実と考えとを区別して書く。

国語（6月）

動物たちが教えてくれる海の中の暮らし

文章全体の構成を考えながら要旨をまとめる。また、筆者の考えについて共感する点や納得できる点について伝え合う。

めざす子ども像

自分の考えを明確にし、根拠をもとに説得力のある表現ができる子

国語（1月）

プロフェッショナルたち

文章を読み、自分の将来や生き方についての考えが広げ、思いが明確に伝わるように、書き表し方を工夫する。

総合的な学習 国語（10・11月）

町の未来をえがこう

2030年ミナミ町づくり計画



必要な情報を関係づけながら活用し、ミナミの町の未来についてのプレゼンテーションを行う。

総合的な学習（10月）

世界の問題について知ろう



根拠を基に自分の考えを明確に表現する活動を通して、世界の諸問題に対する関心を高め、自分たちに何ができるかを考え伝え合う。

国語（10月）

世界に目を向けて意見文を書こう

「フェアトレード」について、事実と感想、意見を区別して、説得力のある書き表し方を工夫する。

総合的な学習の時間（5～8月）

平和について考えよう～ヒロシマの心を未来へ～



資料の読み取りや聞き取り活動などを通して、ヒロシマの事実と人々の思いを知り、平和な世界を築くために自分たちに何ができるかを考え伝え合う。

国語（5月）

イースター島にはなぜ森林がないのか

原因と結果の関係に注して、筆者の考えや論の進め方を捉え、自分の考えをまとめる。

国語（6月）

防災ポスターを作ろう

自分の考えをより適切に伝えるために、図表やグラフ等を用いて、説得力のある書き表し方を工夫する。